

西尾市事務評価シート

事務No.	02-039	事務内容	広報編集				
総合計画施策コード	621		事務開始年度	昭和28年度		担当課名	秘書課
予算科目	02款	01項	04目	大事業	02		
事務事業名 (中事業名)	広報にしお発行事業 ()						

事務の概要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	市政に関する必要な事項を市民に周知するとともに、理解と協力を得るために広報紙を発行する。
事務の対象 (誰(何)のために)	市民及び市内法人
事務の概要 (具体的に何を)	広報にしおを毎月2回(1日号、16日号)発行

●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)	
事務費①	38,451,000円	41,045,000円	42,879,000円	
人工	2.3人	2.3人	2.3人	
人件費②	16,267,865円	16,340,608円	16,536,791円	
総事務費③(①+②)	54,718,865円	57,385,608円	59,415,791円	
財源内訳③の	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円	0円
	市費	54,718,865円	57,385,608円	59,415,791円
	その他()	0円	0円	0円
H29 総事務費③の対前年度差額	2,666,743円	H29 総事務費③の対前年度比率	4.87%	
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)				
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概要	金額	
	印刷製本費	広報紙印刷1.115円×592P×56,700部×1.08	39,843,161円	
	委託料	DTP入力事務委託料3,996円×43時間	171,828円	
	使用料	DTP編集機器借上料28,944円×12月	347,328円	

●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	広報紙配布部数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	広報にしおの満足度(市政世論調査結果 隔年度実施のため平成29年度の数値は28年度の結果)					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりの コスト(③÷④)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	41円		43円		44円		

●事業の終期

事務No. 02-039

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	未定
事務の終了時期が未定の場合の理由	市政に関する必要な事項を広く市民に周知する事業であり、継続して実施する必要があるため。		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	スコア		内容	スコア	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	4	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	3	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	3		事務時間は適切なものになっているか	3	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	4		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	3	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	4	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	4	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	4		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	4	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	4		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	4	
評価の総合的なコメント	特集記事に力を入れるなど、幅広い世代の多くの市民から見やすく、興味を持ってもらえるような紙面に努めた。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)	広報紙を月1回の発行にし、町内会長の負担軽減や紙面の質の向上を図るため。				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	広報紙の印刷で高度な技術を要するデザインや、ARなどの技術の導入については民間委託を考えている。					
事務全体の課題	若い世代にも興味を持ってもらえるような紙面作り					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	T市…平成30年4月から月1回発行、O市・K市・A市…平成31年度から月1回発行を予定、T市・M市…月1回発行を検討
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行回数を月2回から1回にしないか。(H27年8月市民の声他) ・西尾、一色、吉良、幡豆地区ごとに情報を掲載世代別にページを作ると読みやすい。(H28年市政世論調査)
-----------------	---

●改善案【ACTION】

今後の改善策	広報紙を2020年度にリニューアルする予定
--------	-----------------------

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	広報の掲載内容や発行回数を検討するなど効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	--

西尾市事務評価シート

事務No.	02-045	事務内容	町内会長への配布管理、個別郵送分管理・封入				
総合計画施策コード	---		事務開始年度	平成23年度		担当課名	秘書課
予算科目	02款	01項 04目	大事業	02	中事業		
事務事業名 (中事業名)	広報にしお発行事業 ()						

事務の概要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	広報紙の配布部数を適正に管理する
事務の対象 (誰(何)のために)	町内会、アパート管理者、地方自治体等
事務の概要 (具体的に何を)	町内会、アパート管理者、地方自治体等へ郵送する広報紙の配布部数の管理等

●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
事務費①	580,000円	580,000円	580,000円
人工	0.1人	0.1人	0.1人
人件費②	707,298円	710,461円	718,991円
総事務費③(①+②)	1,287,298円	1,290,461円	1,298,991円
総財源内費 の ③	使用料・手数料	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円
	市費	1,287,298円	1,290,461円
	その他()	0円	0円
H29 総事務費③の対前年度差額	3,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.25%
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)			
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概要	金額
	通信運搬費	広報紙郵送料 183円×264件×12月	580,000円

●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	広報紙を個別郵送した通数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	広報紙の発行部数					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりの コスト(③÷④)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	408円		415円		418円		

●事業の終期

事務No. 02-045

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	2020年度
事務の終了時期が未定の場合の理由	広報紙の配布を業者委託する方針だが、町内会等と未調整のため		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	スコア		内容	スコア	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	4	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	4	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	4		事務時間は適切なものになっているか	4	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	4		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	4	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	4	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	4	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	4		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	4	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	4		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	4	
評価の総合的なコメント	広報紙の配布部数の適正な管理を遂行した					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)	広報紙の配布を業者委託する方針であり、配布部数の管理が不要になるため				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	民間委託は考えていない					
事務全体の課題	特になし					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	各市とも配布部数の管理は実施
---------------	----------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	特になし
-----------------	------

●改善案【ACTION】

今後の改善策	特になし
--------	------

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	広報紙の配布方法を検討するなど効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	--